

令和8年度



学校だより
5月号

令和8年4月30日

横浜市戸塚区秋葉町203-2

かわかみ

横浜市立川上小学校

電話 811-9345 FAX 811-5961

川上小学校のよさ

副校長 恒吉 信一

校庭の端や東門近くに咲く花々が風に揺れ、心地よく過ごせる時も多い時期です。休み時間になると子ども達が青空の下、元気いっぱい遊ぶ姿が見られます。先日、外にいた1年生と自然に生えている花を一つ、二つ・・・と数えたら、ほんの狭い所に11種類も咲いていて、感動を共有したばかりです。



今年度より、副校長として着任いたしました恒吉信一と申します。戸塚区に勤務するのは初めてで、どんな楽しい学校か期待で胸が膨らんでいました。4月には桜がきれいに咲いている中、校舎の上階からの景色として富士山が見え、素晴らしいロケーションにある学校だと思いました。環境がいいとそれだけで心が弾み、豊かな気持ちになります。

異動してきて1か月になりますが、この川上小学校には本当にたくさんのよい点が見られました。始業式の時の2年生から6年生の体育館いっぱいに広がる澄んだ歌声。一人ひとりが自信をもって誇らしげに歌っているように感じました。おそらく私が今までに見てきた小学校の中で、1番と言っても過言ではないくらいの心のきれいさが感じ取れる歌声でした。また、1年生を迎える会の運営委員会の6年生の司会進行の流暢さと各学年の児童代表の挨拶がそれぞれ自分の言葉として発信されている姿が見えたこと、さらに、1年生を迎え入れる全校児童の「これからよろしく!仲良くしようね!」という期待感が、表情や態度に表れていたこと、全てが幸せな時間、空間を作り出す要素でありました。さらに、異動してきたばかりの職員の中からも同様の意見が聞こえてきたことも付け足しておきます。

これでもう私は、川上小ファンになりました。なぜ子ども達はこんなに素直で明るく、好奇心ある表情を見せ、異動してきたばかりの私の心を驚掴みにしたのだろうと考えました。

まずはやはり、子どもの育ちの根底は家庭であるので、保護者の皆様の愛情溢れる子育てのおかげなんだろうと思いました。保護者の皆様、本当に日々、お疲れ様です。そしてありがとうございます。そしてさらに、学校を包む地域の方々のおかげだと思いました。その中でも特に子ども達を見守ってくださる学援隊の方々と直接お話しする中で、皆さん朗らかで温かい気持ちをおもちだと分かり、なおさら地域に対しても愛着がわきました。他の学校で、この世帯数の学区で、これほど多くの方がボランティアとして参加してくださるのは、あまりないと思います。

そして、最後に、この1か月で分かったよさの一つとして、手前味噌にはなりますが、子どもを理解し育てようとする教職員の熱意、明るさ、活気だと思いました。

これら全てのことから、子ども達を育て、安全安心な学校運営をしていく立場としては、ますます頑張らなければならないと身が引き締まる思いがしました。

これからも子ども達が、地域や保護者に見守られながら、人として必要な立ち振る舞いを身に付け、まちを愛し、これからの世界を創っていきける人に育つよう、職員と協力しながら、教育活動にあたっていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。